

旧大分市情報学習センター跡地利用に係る サウンディング型市場調査 実施結果

(民間事業者向けアンケート調査)

大分市教育委員会 社会教育課

1 調査期間と申込事業者

(1)調査期間

令和6年8月1日(木)～令和6年9月30日(月)

(2)申込事業者

2事業者

【業種内訳】

建設業:1者、サービス業:1者

2 調査の概要

○既存建物活用の有無

申込事業者2者とも既存建物を活用しない提案であり、既存建物を活用する提案はありませんでした。

(主な意見等)

施設の老朽化が著しく、建築設備の改修に多大な時間と費用が発生し、改修後も別の設備に不具合が発生する可能性があることから、既存建物を活用しない事業の方がより幅広い分野で跡地を活用できる。

【活用具体例】

- ・住宅用地(分譲マンション、賃貸マンション、学生寮、社宅等)
- ・福祉施設(高齢者住宅)
- ・教育施設(大分市民図書館の分館・学習スペース・コワーキングスペース等)
- ・飲食店(カフェ・レンタルキッチン)
- ・近隣住民及び近距離商圈の物販(生鮮・日用品)
- ・デリバリーステーション(配送から宅送の中継点)

※今後、活用案作成や公募条件設定等に向け、今回の調査結果だけでなく、あらゆる角度から調査、検討を行ってまいります。